

環境調査結果のお知らせ

令和7年6月23日9時から浦ノ内湾の環境調査を実施しました。

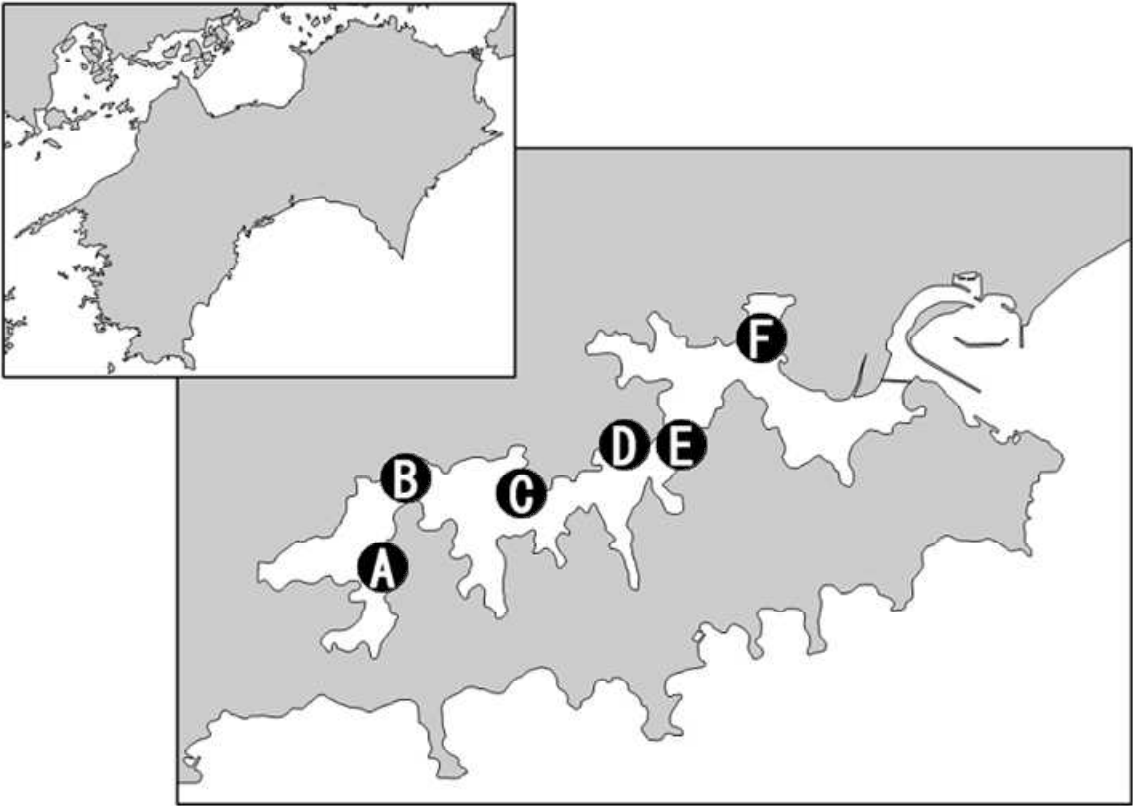
概況

検鏡の結果、魚類に対して有害なケラチウム属が最高で144 cells/mL確認されました。ケラチウム属は100 cells/mL以上で、養殖魚の餌食い悪化が懸念されますので注意してください。

表層水温が30℃付近に達している地点が散見されています。また、水試小割前を除くすべての調査定点において底層が、鳴無と水試小割前を除く定点では底層に加えて10 m層が貧酸素状態になっていますので注意してください。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度	水温	塩分	溶存酸素	ケラチウム	珪藻
	(m)	(℃)		(mg/L)	属	
A 鳴無 (5m) 【10:14】	0	28.6	25.8	10.3	9	-
	2	25.7	29.7	10.7	144	-
	5	24.2	30.3	7.4	74	-
	底層	7.5	24.1	30.7	2.0	-
B 中学校前 (5.5m) 【10:21】	0	28.6	23.2	9.4	2	2,750
	2	25.9	29.3	11.3	66	100
	5	23.7	30.1	6.8	93	0
	10	23.5	30.9	2.0	17	0
	底層	10.5	23.3	31.0	1.5	-
C 目ノクソ (6.4m) 【10:30】	0	28.4	24.6	9.3	13	500
	2	25.5	29.2	10.5	138	80
	5	24.0	30.0	7.0	68	0
	10	23.2	31.0	3.3	17	0
	底層	14	22.4	31.4	0.3	-
D 光松 (7.7m) 【10:44】	0	28.4	24.2	8.6	1	560
	2	25.4	29.2	10.6	57	140
	5	24.0	30.4	5.8	21	0
	10	23.0	31.1	3.0	1	0
	底層	15.5	22.2	31.6	0.1	-
E 大鹿 (8.1m) 【10:55】	0	28.2	25.4	8.9	0	450
	2	25.9	29.0	10.6	35	50
	5	24.0	30.3	6.2	42	40
	10	23.0	31.1	3.1	2	0
	底層	15.5	22.2	31.6	0.1	-
F 水試小割前 (6.2m) 【09:58】	0	27.3	26.6	7.9	0	40
	2	25.3	29.8	7.2	7	40
	5	24.4	30.7	6.0	4	0
	底層	8	23.9	31.0	4.5	-



- A: 鳴無
B: 中学校前
C: 目ノクソ
D: 光松
E: 大鹿
F: 水試小割前

参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

有害プランクトン	被害	注意基準（※1）	警戒基準（※2）	主な赤潮発生時期 ※3		
				浦ノ内湾	野見湾	宿毛湾
<i>Karenia mikimotoi</i> (カレニア・ミキモトイ)	魚類等のへい死	100 cells/mL	1,000 cells/mL	5～8月	6～8月	—
<i>Chattonella</i> spp. (シャットネラ属)	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	6～8月	—	—
<i>Cochlodinium polykrikoides</i> (コクロディニウム・ポリクリコイデス)	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	—	2～4月	5～6月
<i>Heterosigma akashiwo</i> (ヘテロシグマ・アカシオ)	魚類等のへい死	5,000 cells/mL	50,000 cells/mL	3～12月	4～8月	4～11月
<i>Dictyocha</i> spp. (ディクチオカ属)	魚類等のへい死	—	5,000 cells/mL	6～7月	4月	—
<i>Takayama</i> spp. (タカヤマ属)	魚類等のへい死	—	10,000 cells/mL	8～9月	—	—
<i>Ceratium</i> spp. (ケラチウム属)	魚類の餌食い悪化	100 cells/mL	—			
<i>Heterocapsa circularisquama</i> (ヘテロカプサ・サーキュリスカーマ)	二枚貝のへい死	—	500 cells/mL	8～11月	—	—
<i>Alexandrium</i> spp. (アレキサンドリウム属)	二枚貝の毒化	10 cells/mL	100 cells/mL	—	1～4月	3～5月
<i>Gymnodinium catenatum</i> (ギムノディニウム・カテナータム)	二枚貝の毒化	—	1 cell/mL	—	—	2～7月

※1 注意基準：餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度
※2 警戒基準：魚類及び二枚貝のへい死 並びに 二枚貝の毒化が想定される密度
※3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。